

受付番号

R4-015-CRO2

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	iPS 細胞からがんをやっつける免疫細胞を作る研究開発 (iPS 細胞由来再生免疫細胞を用いたがん免疫療法の開発 _2021002)
研究期間	2021 年 4 月 22 日 ~ 2026 年 3 月 31 日まで
研究機関名	シノビ・セラピューティクス株式会社
研究責任者氏名・職名	等 泰道 代表取締役

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

シノビ・セラピューティクス株式会社では、iPS 細胞を種々の免疫細胞に分化した再生免疫細胞を用いたがん免疫療法の研究開発を行っております。本研究では、患者様より作成した iPS 細胞を用いて再生免疫細胞に分化する方法を研究すると共に、得られた再生免疫細胞の機能や安全性を評価します。また臨床応用に向けた製造工程の最適化研究を実施します。京都大学 iPS 細胞研究所金子研究室にも iPS 細胞を提供し、厳格な管理の下で共同研究を進めます。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

京都大学 iPS 細胞研究所、増殖分化機構研究部門、金子 新研究室

研究責任者：金子 新教授

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に開発が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止す

ることができません。どうかご理解のほどよろしくお願いいたします。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS スtockドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

所属	シノビ・セラピューティクス株式会社
担当者	等 泰道
住所	京都府京都市左京区吉田下阿達町 46-29
電話	075-752-1555
Mail	info@shinobitx.com